

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 人権推進課		担当課長名	松村 一三
(※)第1期実施計画の事業名	人権擁護団体補助事業		財務会計上の事業名	人権擁護団体補助事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2091	1	財務会計上の短縮番号	955
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第9節人権尊重の推進		
	項目	項目1課題に即した人権啓発の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	啓発活動の推進を図り、市民の人権意識を高揚させる。
事業の対象(誰を、何を)	人権擁護団体
事業の手段・方法(どのように)	団体が行う人権擁護・啓発事業(講演会、研修会、映画会等)の助成。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和 52 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	人権を大切にすまらづくりの推進に関する条例

2 事業費等

区分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		2,880		2,860		2,780		2,520		97.2%
主な内訳	補助金	2,880		2,860		2,780		2,520		97.2%
										-
人件費(人・千円)		1.15	6,240	1.30	6,780	1.04	5,634	0.75	3,700	80.0%
内訳	正職員	0.50	3,900	0.50	3,900	0.45	3,510	0.25	1,900	90.0%
	再任用短時間勤務職員	0.65	2,340	0.80	2,880	0.59	2,124	0.50	1,800	73.8%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		9,120		9,640		8,414		6,220		87.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	9,120		9,640		8,414		6,220		87.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	民間団体への補助であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助団体数	団体	4	4	3	3	3
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		人権啓発は継続すべき課題であり、市と連携した活動を担っている団体であるため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	補助金の減額を視野に、補助団体に補助金の更なる有効活用を求める。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	補助金の減額	
平成27年度(平成26年度比)の取組	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	補助金の減額	
現在抱える課題とその対策	課題	費用対効果の向上
	対策	補助団体に活動の活性化を求める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	各団体の活動をさらに発展させるべく、検証を通じて適切な補助を行っていく。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 人権推進課		担当課長名	松村 一三	
(※)第1期実施計画の事業名	人権擁護啓発事業		財務会計上の事業名	人権擁護啓発事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2091	2	財務会計上の短縮番号	950	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第9節人権尊重の推進			
	項目	項目1課題に即した人権啓発の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	あらゆる差別の解消とすべての人の人権を大切にす意識の高揚
事業の対象(誰を、何を)	人権擁護推進協議会加盟団体・市民等
事業の手段・方法(どのように)	人権リーダー養成講座の開催など人権擁護啓発活動の実施とその内容の充実。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和 52 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	人権を大切にすまちづくりの推進に関する条例

2 事業費等

区分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		1,027		958		884		878		92.3%
主な内訳	報償費	60		60		60		60		100.0%
	消耗品費	260		240		182		174		75.8%
	負担金	706		663		642		644		96.8%
人件費(人・千円)		1.90	11,250	1.65	9,930	2.30	15,000	1.80	11,280	139.4%
内訳	正職員	1.05	8,190	0.95	7,410	1.60	12,480	1.20	9,120	168.4%
	再任用短時間勤務職員	0.85	3,060	0.70	2,520	0.70	2,520	0.60	2,160	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		12,277		10,888		15,884		12,158		145.9%
財源	国・府支出金	54		54		54		34		100.0%
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	12,223		10,834		15,830		12,124		146.1%
一般財源比率 C÷A		99.6%		99.5%		99.7%		99.7%		100.2%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	直営の研修会の謝金及び、実行委員会形式での研修会の負担金等のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	講座・集会等の参加者(団体との共催事業含む)	人	608	561	529	600	450
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	その他啓発事業	人	42	44	50	48	50
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	人権リーダー養成講座参加者	人	435	431	392	400	450
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		講座等の参加者数は達成できている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)		<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)	
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)		<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)	
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		研修会への参加階層の拡充のため改善の余地有					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度(平成26年度比)の取組	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	啓発事業の継続のため
現在抱える課題とその対策	課題: 研修会への参加階層の拡充 対策: 広報誌・HP・チラシ等による告知
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	多様化する人権課題や一人ひとりの人権意識を高める啓発は、継続してこそ意義のあることから、今後も啓発事業を推進し発展していく。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部人権推進課		担当課長名	松村 一三	
(※)第1期実施計画の事業名	人権文化交流センター管理・運営事業		財務会計上の事業名	人権文化交流センター管理事業・人権文化交流センター運	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2091	4	財務会計上の短縮番号	1070 及び 1071	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第9節人権尊重の推進			
	項目	項目1課題に即した人権啓発の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	センター設立目的(隣保館及び老人福祉施設)の達成と円滑な館運営を図る。
事業の対象(誰を、何を)	人権文化交流センター
事業の手段・方法(どのように)	施設の維持・管理に伴う業務委託(清掃、設備保守点検、警備委託等)
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和48年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市立人権文化交流センター条例

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		3,221		6,202		5,347		7,805		86.2%
主な内訳	光熱水費	1,072		2,513		1,542		2,124		61.4%
	設備保守点検委託料	552		1,421		1,660		1,739		116.8%
	シルバーセンター活用事業委託料	0		0		0		1,629		-
人件費(人・千円)		4.50	19,190	3.50	16,930	3.58	13,774	2.66	11,896	102.3%
内訳	正職員	1.80	14,040	1.80	14,040	0.98	7,644	0.96	7,296	54.4%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.90	3,240	0.90	3,240	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.80	1,920		0		0		0	-
アルバイト		1.90	3,230	1.70	2,890	1.70	2,890	0.80	1,360	100.0%
支 出 合 計 A		22,411		23,132		19,121		19,701		82.7%
財源	国・府支出金	6,777		6,483		5,741		5,069		88.6%
	地方債									-
	その他財源	83		115		215		190		187.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	15,631		16,534		12,541		15,516		75.8%
一般財源比率 C÷A		69.7%		71.5%		65.6%		78.8%		91.8%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	施設の用務・受付に関する業務
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	シルバー人材センター事業活用
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	電気使用量	Kw	27,315	44,410	45,124	45,000	44,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	電気使用料	千円	930	2,431	1,449	1,400	1,400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来館利用者数	人	3,894	10,528	14,639	14,000	11,000
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	健康相談利用者	人	24	51	65	84	250
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		電気使用料はデマンド値を注意し、節電に務めた。利用者については館の広報に務めた。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	リニューアル後に新規利用者が増加、定着しており、広域的な人と人の交流が促進されつつある。今後、利用者増の場合、光熱水費の増加が考えられる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	リニューアル後に新規利用者が増加、定着しており、広域的な人と人の交流が形成されており引き続き交流の場を維持する。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	費用対効果の面から夜間貸館は会議室に限定する。
現在抱える課題とその対策	課 題 夜間貸館に対する館職員の対応のあり方。 対 策 監督職を中心に対応する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	今後、指定管理制度の導入についても検討していきたい。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部人権推進課		担当課長名	松村 一三
(※)第1期実施計画の事業名	人権文化交流センター講座・講習活動事業		財務会計上の事業名	人権文化交流センター講座・講習活動事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2091	5	財務会計上の短縮番号	1072
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第9節人権尊重の推進		
	項目	項目1課題に即した人権啓発の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	教養・文化を高めるとともに地域住民との交流を図る。
事業の対象(誰を、何を)	市民及び周辺地域住民
事業の手段・方法(どのように)	講座・講習を開設
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成48年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		82		235		150		150		63.8%
主な内訳	報償金	82		115		150		150		130.4%
	庁用器具費	0		120		0		0		0.0%
人件費(人・千円)		0.50	2,210	0.50	2,070	0.52	1,806	0.44	1,764	104.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.20	1,560	0.12	936	0.14	1,064	60.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.10	360	0.10	360	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.20	480		0		0		0	-
	アルバイト	0.10	170	0.30	510	0.30	510	0.20	340	100.0%
支出合計 A		2,292		2,305		1,956		1,914		84.9%
財源	国・府支出金	672		566		566		566		100.0%
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,620		1,739		12,734		1,214		732.3%
一般財源比率 C÷A		70.7%		75.4%		651.0%		63.4%		862.9%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	講師については、市の出前講座やボランティアの協力(無償)を得て活動している。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	既に、市の出前講座やボランティアの協力(無償)を得て活動しているため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	講座数	3	7	5	7	7
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	講座開催回数	30	90	108	120	90
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	講座参加人数	166	933	1,539	1,600	1,000
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	料理教室	64	97	100	90	90
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	人権啓発講座	0	138	137	150	70
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		設備も新しくなり、以前の講座と対比することができないため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	序々に館利用者が増加。とりわけ、市内各地から講習・講座に関する問い合わせが増加している。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	リニューアル時、講習講座のあり方について検討した。(市民のニーズに対応する)
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	池田市人権協会と協働した講座の開催で、回数を増加した。
現在抱える課題とその対策	課 題 講座内容の充実と講師の確保。講座費用の確保。 対 策 各種団体の連携をとり、情報収集に努める。講座費用について、受益者負担が必要な場合は検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	隣保館事業を推進させるため、市民のニーズに対応する講座・講習が大事と考える。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部人権推進課		担当課長名	松村一三	
(※)第1期実施計画の事業名	人権等相談事業		財務会計上の事業名	人権等相談事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2092	1	財務会計上の短縮番号	966	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第9節人権尊重の推進			
	項目	項目2人権擁護・救済方法の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	人権侵害等に対し、迅速かつ適切な対応を図る。		
事業の対象(誰を、何を)	市民		
事業の手段・方法(どのように)	人権等相談所の開設		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成21年度 ~)		<input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度	<input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度	<input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	人権を大切にすまらづくりの推進に関する条例		

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		4,000		4,000		4,000		3,608		100.0%
主な内訳	委託料	4,000		4,000		4,000		3,608		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.65	3,810	0.55	3,240	0.70	4,410	0.70	4,120	127.3%
内訳	正職員	0.35	2,730	0.30	2,340	0.45	3,510	0.40	3,040	150.0%
	再任用短時間勤務職員	0.30	1,080	0.25	900	0.25	900	0.30	1,080	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支 出 合 計 A		7,810		7,240		8,410		7,728		116.2%
財 源	国・府支出金	3,891		4,370		3,960		3,608		90.6%
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,919		2,870		4,450		4,520		155.1%
一般財源比率 C÷A		50.2%		39.6%		52.9%		58.5%		133.5%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済	<input type="checkbox"/> 2 一部導入済	<input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減	<input checked="" type="checkbox"/> サービス向上	<input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	人権尊重の理念のもと、人権問題の解決に幅広く対応することが可能な池田市人権協会に委託し、事業の充実を図っている。		
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能	<input type="checkbox"/> 不可能	
可能な場合:導入可能な業務			
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減	<input type="checkbox"/> サービス向上	<input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容			
不可能の場合:選択の理由			

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	人権相談の件数	件	149	159	301	150	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	総合生活相談の件数	件	205	190	528	200	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		相談窓口を開設することに意義があり、相談件数が増えることが好ましいとは思えない。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	一人でも多くの人権救済に資するため、相談者に寄り添い事案に対応できるようにする。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充	<input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	人権相談、総合生活相談を一体化して、相談員の体制を縮小。	
現在抱える課題とその対策	課 題	多様化している相談事案への対応。
	対 策	相談員が研修を積むなど資質の向上を求め、相談者の支援や他課との連携を強めるなど、関係機関との協議など、課題解決に向け取り組んでいく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	相談体制を継続的に維持するとともに、相談者のニーズにより細やかに対応する。	